



2013中東ヨルダン班

「メディカルツーリズムから見えてきたもの」

活動期間：8/18～22

班長：日高悠介

班員：磯崎祐希 喜多貴信 藤原義宜

松水和徳 笠間健太郎 貞賀泰孝

2011年

メディカルツアーリズム班 in タイ



2013年

安倍首相の成長戦略

3本の矢

医療の国際化！



2011年

メディカルツアーリズム班 in タイ



メデイカルツーツーリズムとは？

患者が医療を受ける目的で、 国外に旅行すること

(「グローバル化する医療」真野俊樹 より)

なぜ、わざわざ海外に行ってまで
医療を受けるのか？

患者のメリット



受け入れる国や病院のメリット

国

外貨獲得



経済の発展

病院

多くの症例



医療技術の向上

渡航する患者

最先端の医療
安さ,アクセス

受け入れ国の患者

医療技術向上の恩恵

通常メディカルツーリズムで
期待されるメリット

医療技術の向上
外貨獲得

多くの症例を経験

受け入れ国

受け入れ国の医師

進む医療の国際化



今月のトピックス No.147-1 (2010年5月26日)

ヘルスケア産業の新潮流⑧

進む医療の国際化 ～医療ツーリズムの動向～

1. 世界で進む医療の国際化

- ・医療ツーリズムとは、「医療を受ける目的で他の国へ渡航すること」を意味する。インターネットの普及や国際交通網の発達を背景に拡大し、現在では世界約50ヵ国で医療ツーリズムが実施されている(図表1)。2008年の医療ツーリスト数は年間600万人程度と推計され、市場規模は12年に1千億ドルまで拡大することが見込まれている(図表2)。
- ・医療ツーリストの渡航目的を見ると、「最先端の医療技術」や「より良い品質の医療」を求めて渡航するツーリストが約7割を占めているが(図表3)、各国の医療事情に起因する側面もある。例えば、イギリスやカナダでは治療を受けるまで時間がかかるため「待機時間の解消」を目的に渡航するケースが多い。また、米国では多数の無保険者がいることに加え、雇用者側が医療保険の負担軽減のため従業員に医療費の低い海外での治療を推奨しており、「低コストの医療」を求める場合が多い。その他、自国では受けられない治療(例えば臓器移植など)を求めて渡航する場合もある。
- ・医療ツーリストの渡航先としては、渡航理由に関わらずアジアが目的地となっている割合が高い(図表4)。以前の医療ツーリズムは新興国から先進国への渡航が主流であったが、現在は先進国から新興国へ向かう新たな流れが加わっている。

図表1 世界の医療ツーリズムの状況



表4) 以前の医療ツーリズムは新米から先進国への渡航が主流であったが、現在は先進国へ向かう新たな流れが加わっている。

図表1 世界の医療ツーリズムの状況



中東はサウジアラビア等で、数多くの病院が取得

JCI (Joint Commission International) とは



Organization Accredited
by Joint Commission International

- 1989年に作られた米国に本部のある国際的な病院評価機構
- 取得費用 500万円＋コンサルティング費用 500万円以上
- 評価項目
- 更新(抜き打ちも)
- 日本でも8施設
- 箔付け？！

中東

アラビア人

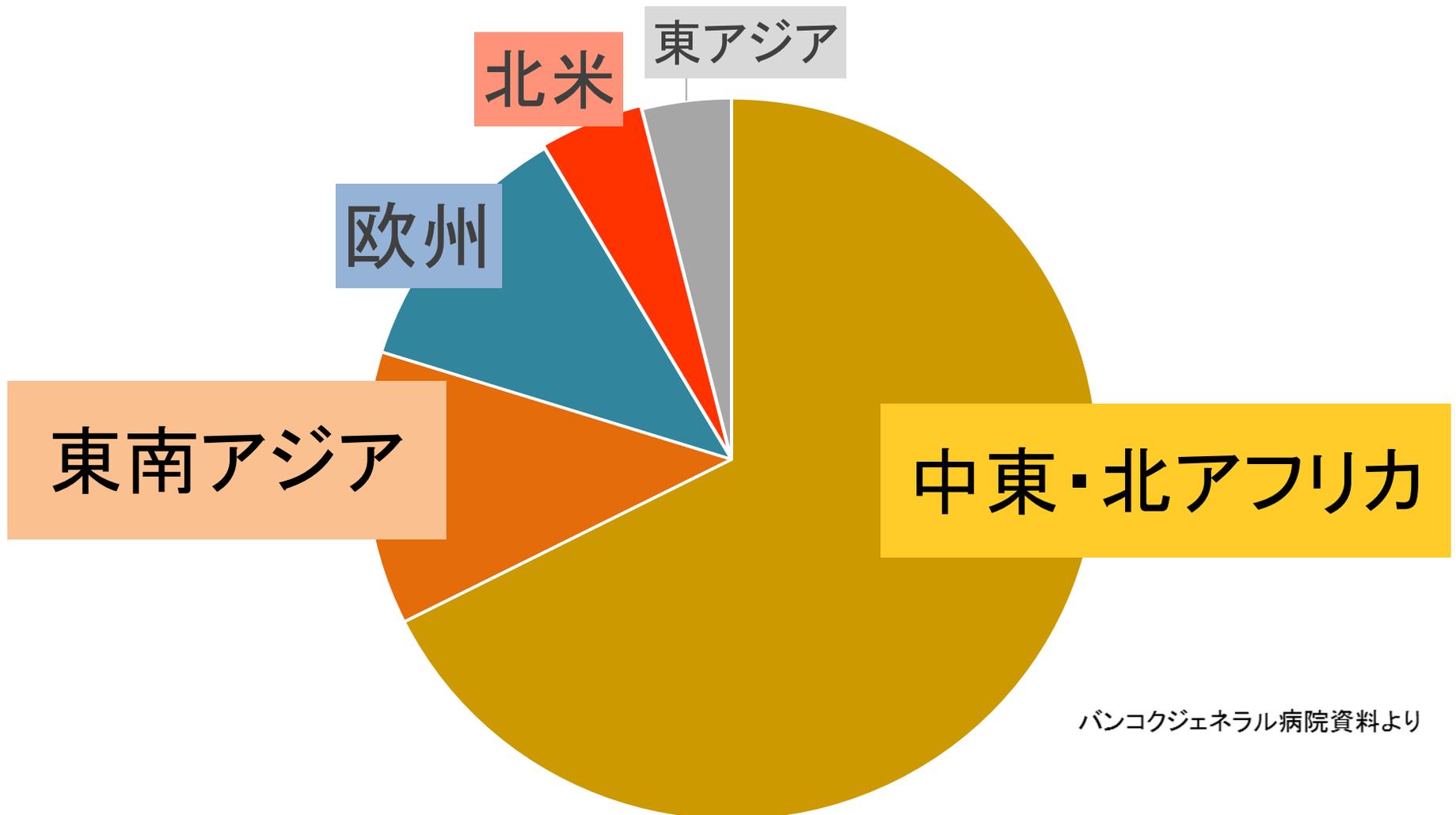


アメリカ

ヨーロッパ

アジア

バンコクのとある病院の 外国人患者 上位20ヶ国の内訳



バンコクジェネラル病院資料より

中東

アラビア人



アメリカ

ヨーロッパ

アジア

JCI取得病院↑

なぜヨルダンか？

国名	JCI取得病院数
サウジアラビア	50↑
ヨルダン	12
エジプト	4
レバノン	3
タイ	9
日本	8

中東エリアで第1位,
世界5位のメディカルツーリズム
の拠点である。(World Bank 2009)

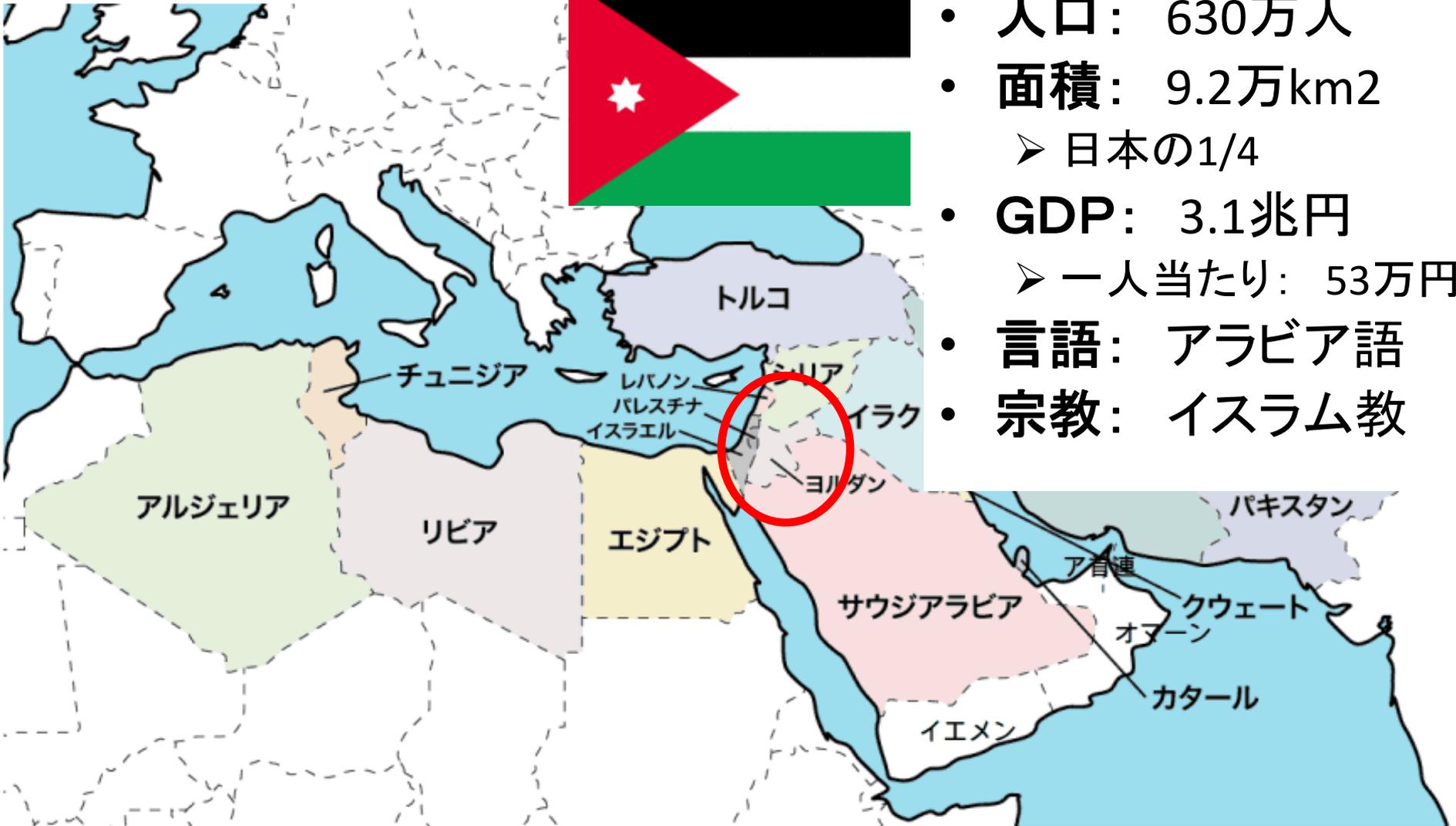




ヨルダン・ハシミテ王国



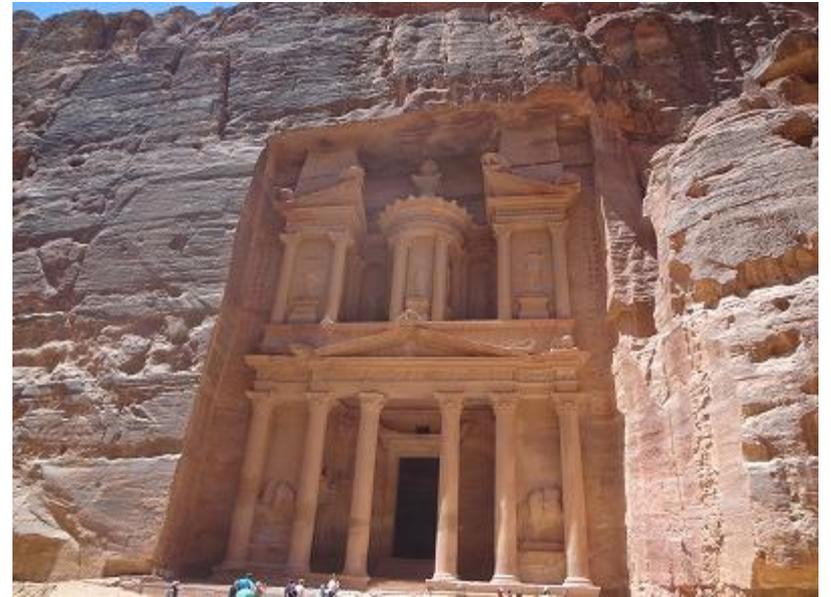
- 人口： 630万人
- 面積： 9.2万km²
 - 日本の1/4
- GDP： 3.1兆円
 - 一人当たり： 53万円
- 言語： アラビア語
- 宗教： イスラム教



ヨルダンの風景



ヨルダンの風景



ヨルダンの医療水準は高い!

- 石油出ない、難民、乾燥気候などの不利な条件を抱えるが...
- 中東エリア第1位、世界5位の
メディカルツーリズムの拠点

[World Bank 2009]

ヨルダンのメディカルツーリズム

- **主な施術**

- 整形・脳神経・心臓の外科手術
- 臓器移植

- **患者**

- 25万人(2012年)
- イラク、パキスタン、スーダン、サウジアラビアなど

- **市場規模**

- 1250億円(2012年、同年GDPの4%)

Istishari Hospital (私立)



المستشفى الاستشاري
Istishari Hospital

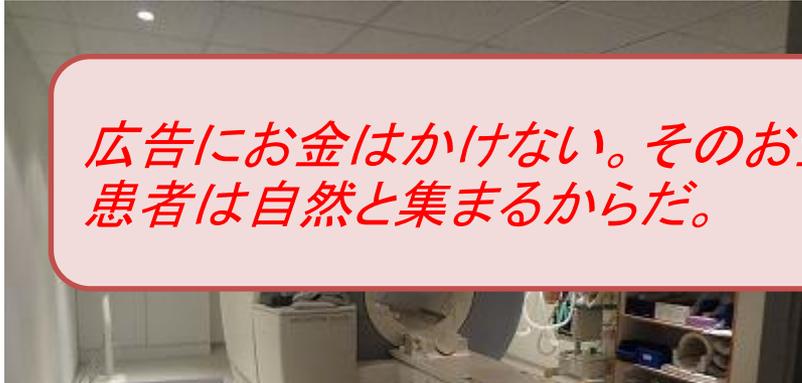


Istishari Hospital (私立)



広告にお金はかけない。そのお金で質を高めれば、患者は自然と集まるからだ。

抜き打ちチェックがいつあってもいい。いつでも最高の医療を提供している自信があるからだ。



Specialty Hospital (私立)



JCI 認証は“箔付けのため”ではない。スタッフがー丸
となって病院の質を高めるための手段なんだ。



軍病院もメディカルツーリズムを行う

- **中東トップクラスの医療水準**

- 国内患者はもちろん、**外国人患者も多く受け入れる**
- 外国から医師が修業に来る



メディカルツールリズムをやってない
病院の医療水準はどうなのだろう？

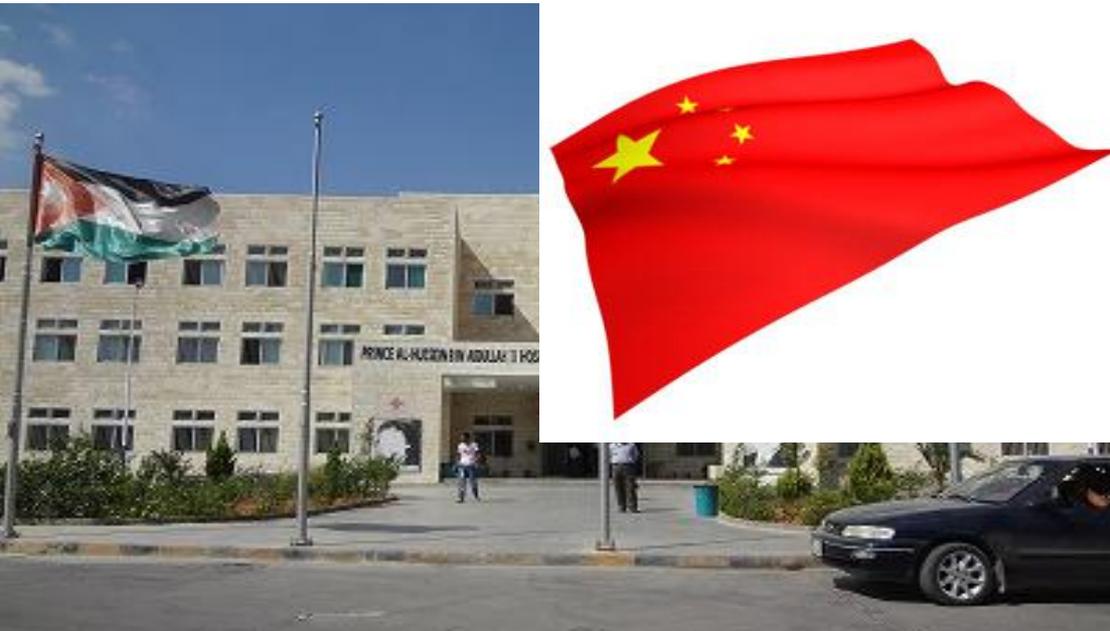
Al Basheer Hospital (公立)

- 国内トップクラスの医療水準



Prince Hussein Public Hospital (公立)

- 郊外にあり、標準的な医療水準



HCAC: Health Care Accreditation Council

• ヨルダン版のJCI

- JCIより取得費用が安い(JCI:500万円、HCAC:40万円)
- アラブ文化に沿った医療を指導できる



الأهداف الوطنية لجودة و سلامة الرعاية الصحية
National Health Care Quality And Safety Goals



ヨルダンMTは多くの強みを持つ！

1. 安い医療費

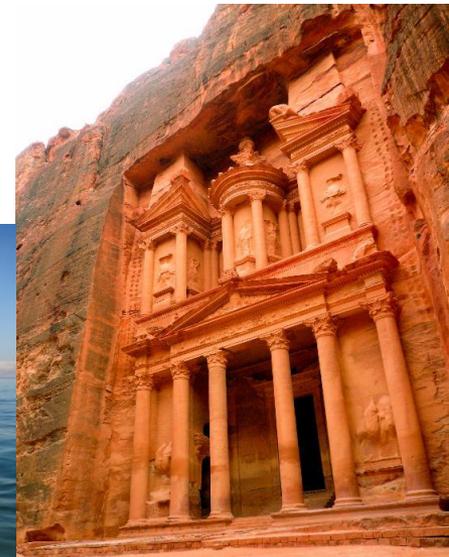
➤ アメリカの10～30%

2. 高い医療水準

3. 中東・北アフリカになじむ文化・言語

4. 地理的な優位性

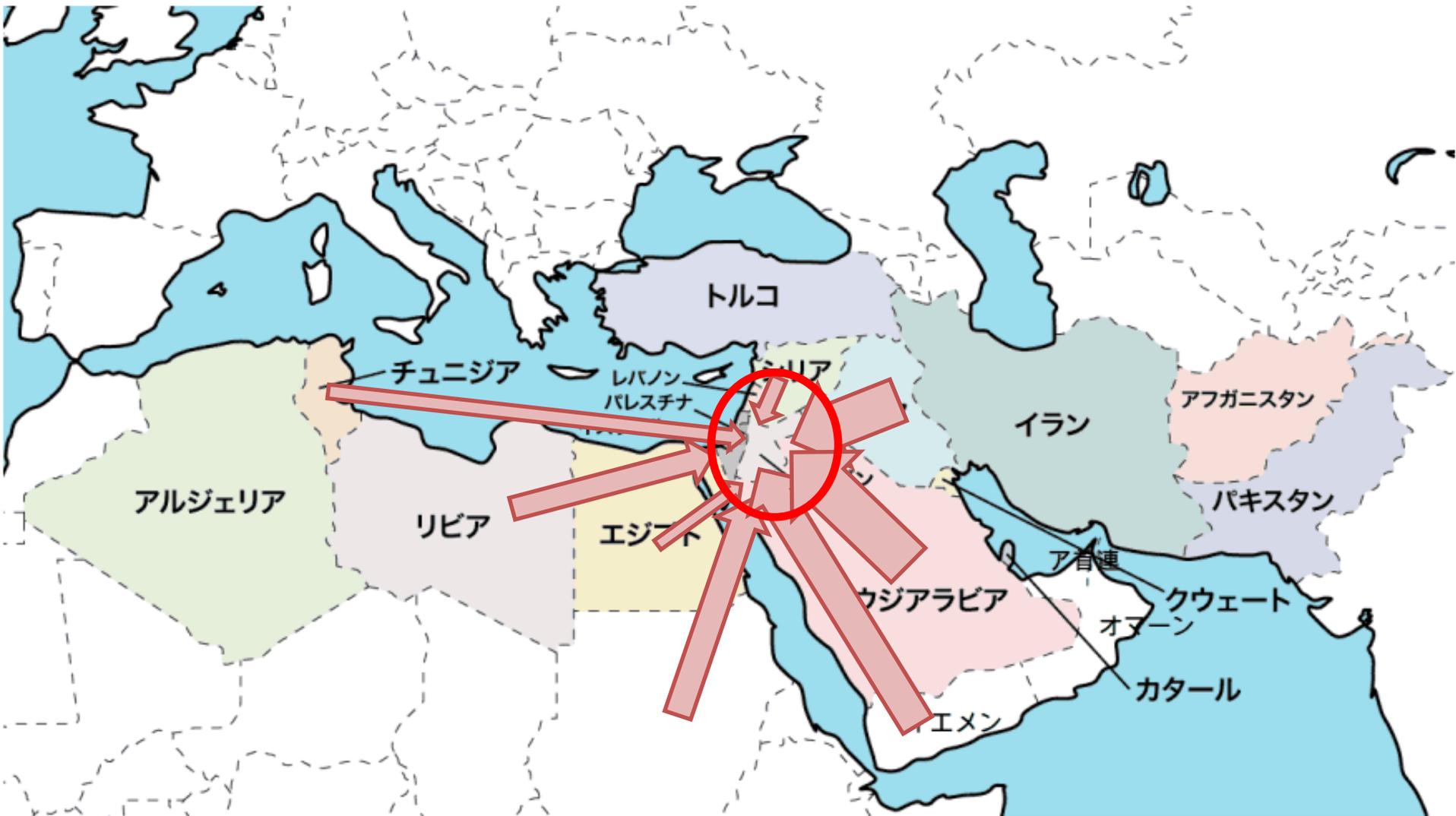
5. 保険会社や周辺国との提携



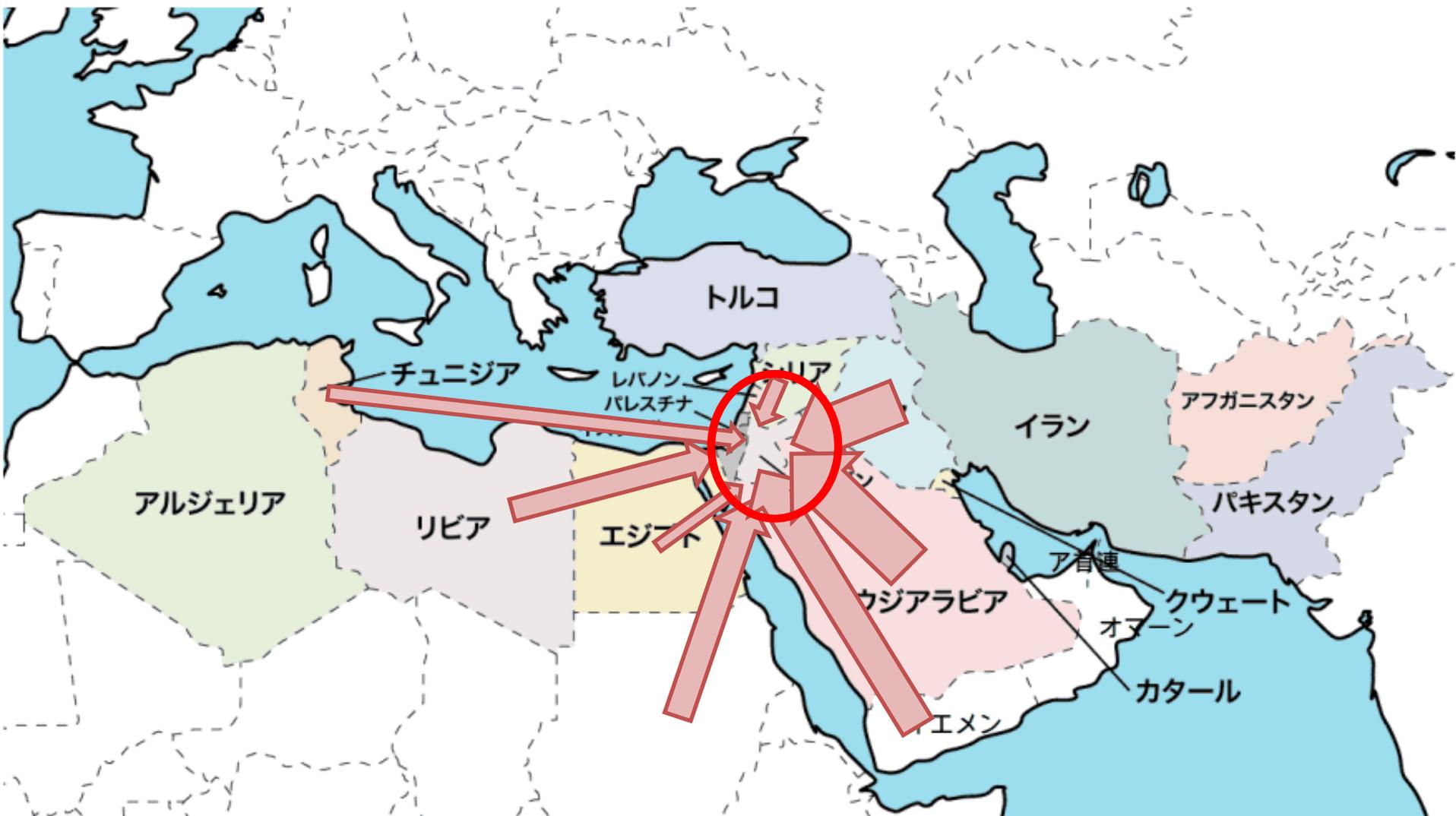
3. 中東・北アフリカになじむ文化・言語



4. 地理的な優位性



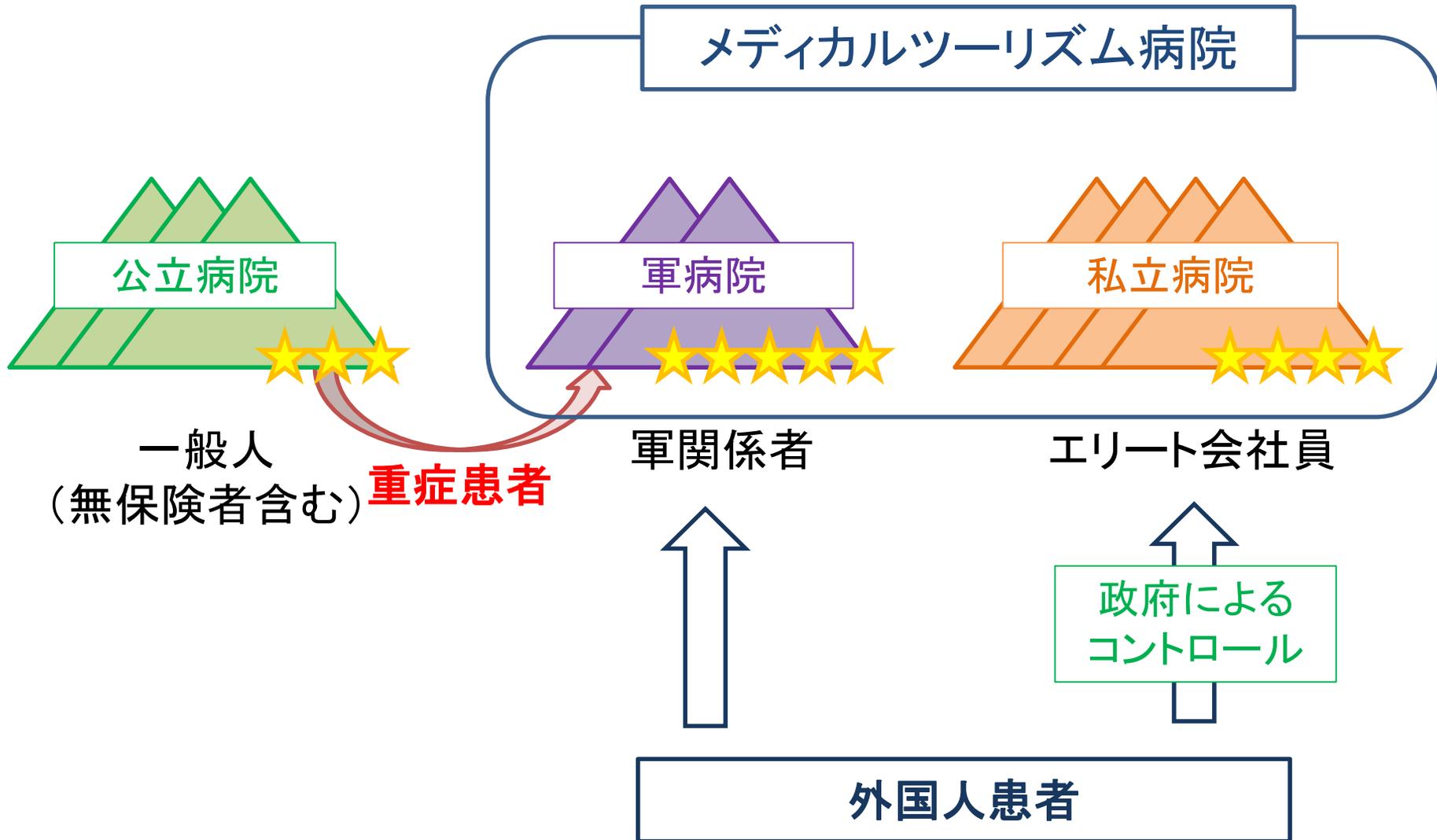
5. 保険会社や周辺国との提携



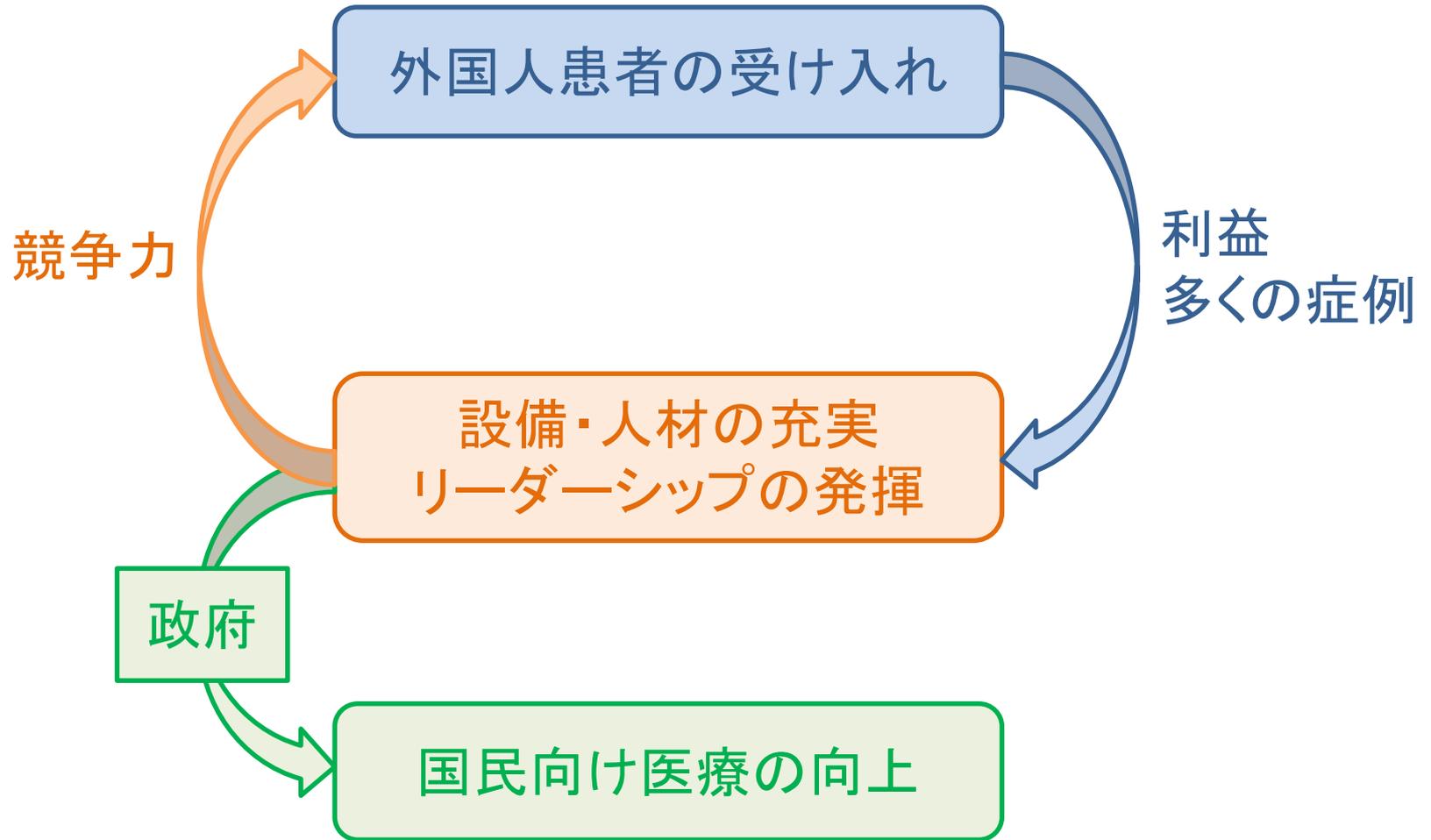
タイでは・・・

- **メディカルツーリズム病院**
 - 高額でタイ国民はかかれない
- **市民病院**
 - 貧弱な設備、3時間待って3分

MTの利益を国民に還元する仕組み



ヨルダンMTの好循環



ヨルダンは優れた医療国だった！

- **私立病院・軍病院**
 - メディカルツーリズムの好循環
- **公立病院**
 - 諸外国の支援で設備を整えている
 - 無保険者の診察
- **政府**
 - **HCAC**による国全体の医療水準の
 - MTをコントロール





活動を終わって・・・



活動を通して僕らを感じたヨルダンの“よさ”とは？

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

教養水準は？

HCACというヨルダン独自の評価制度

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢は？

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者に丁寧に接していた

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い 首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢は？

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**
無保険のひともカバーする制度 **物価が安い**

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者に丁寧に接していた

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い 首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者に丁寧に接していた

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している



このうちで僕らが活動に行くまで知らなかったことは？

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者に丁寧に接していた

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

アラビア語という**共通言語**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者に丁寧に接していた

救急車が**早い**

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

アラビア語という**共通言語**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

患者

救急車が早い

こんなにたくさん！！

国が**医療をしっかりと統制**している

たとえば・・・

想像より宗教に寛容

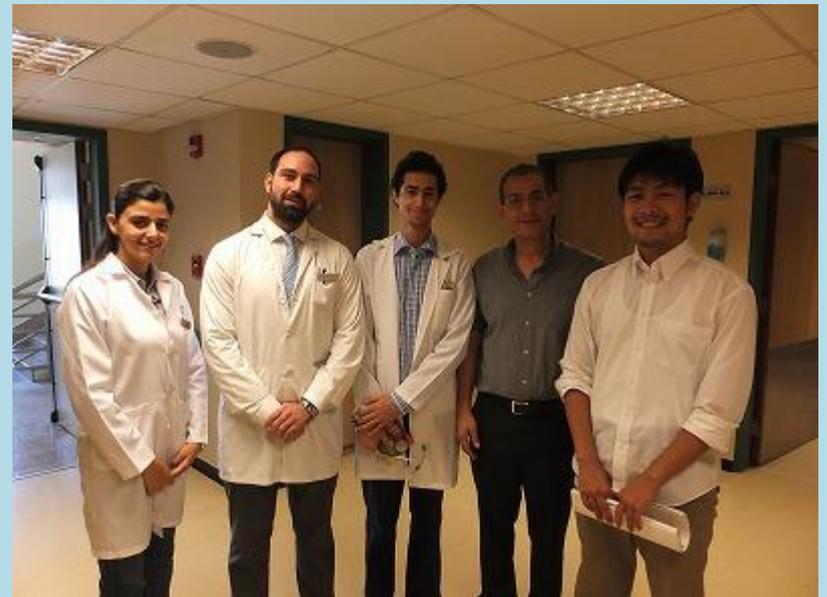
病院内のスタッフ。
イスラム圏ということもあり、
スカーフなどの処置は厳しい
のかと思ったが、
このように、本人の信仰に任
しているとのことでした。



たとえば・・・

教育水準の高さ

中東というと「オイルマネー」などの裕福なイメージを想像しますが、ヨルダンでは中東では数少ない“非産油国”。資源のないヨルダンは教育への投資に力を入れているとのことでした。



実際に行って感じたこと



日本へフィードバックできることは？

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

救急車が早い

多くの**外国からの支援**が得られている

国が**医療をしっかりと統制**している

ひとが**明るい**

宗教に関して**懐が広い**

病院が**しっかりとしたポリシー**を持っている

HCACというヨルダン独自の評価制度

教養水準が高い

首都アンマンは標高が高く**過ごしやすい**

国が**コンパクト**で移動しやすい

オンリーワンな観光地がある

情勢不安の国が周囲に多い中、**安定した情勢**

他の国から医師が学びに来るなどの**リーダーシップ**

無保険のひともカバーする制度

物価が安い

公立病院で給料が安くても多くの医師が働いている

日本とヨルダン、置かれている環境の違いは大きい

国が**医療をしっかりと統制**している

ヨルダンMTは多くの強みを持つ！

1. 安い医療費

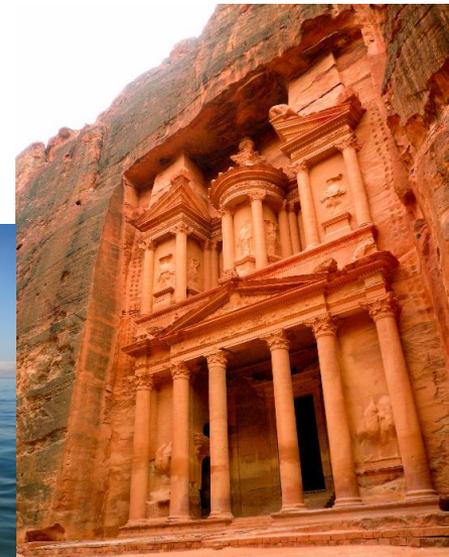
➤ アメリカの10～30%

2. 高い医療水準

3. 中東・北アフリカになじむ文化・言語

4. 地理的な優位性

5. 保険会社や周辺国との提携



いくつかの共通点こそあるものの

日本でヨルダンのようにするのは難しい

受け入れ国

医療技術の向上
外貨の獲得

通常メディカルツーリズムで
期待されるメリット

最先端の医療
安さ

渡航する患者

受け入れ国の患者

医療技術の向上の恩恵

より多くの症例を経験

受け入れ国の医師

受け入れ国

医療技術の向上
外貨の獲得

受け入れ国の患者

医療技術の向上の恩恵

ところが日本では・・・

最先端の医療
安さ

より多くの症例を経験

渡航する患者

受け入れ国の医師

受け入れ国

医療技術の向上
外貨の獲得

受け入れ国の患者

医師の偏在を助長

ところが日本では・・・

最先端の医療
文化・言語の理解不足
安さ

より多くの症例を経験

渡航する患者

受け入れ国の医師



メディカルツーリズムは医療向上など繁栄をもたらす





それがヨルダンでは大きな繁栄をもたらした





しかし、現状日本では難しい





しかし、現状日本では難しい





今後の展望

いま、日本である動き

▶ 安倍政権の成長戦略3本の矢

『ビジネス特区の新設』

▶ 医療特区の併設

実現できる形はあるか？

いま、日本である動き

▶ 医療特区の併設

- ▶ 外国人医師の誘致
- ▶ 日本の医療技術のアピール
- ▶ 特区をMTの拠点とする。

実現できる形はあるか？

今後の展望

—ヨルダン南部 ワディ・ラム砂漠にて 北斗七星と熱研

NEKKEN
JORDAN

Fin.